

2019年10月30日

株式会社 山陰合同銀行

J-クレジット売買契約調印式の開催について

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、環境保全に対する取り組み、そしてSDGsのゴールの一つでもある気候変動に対する具体的な対策の一環として、ふるさとの森林整備に由来するJ-クレジットを活用したカーボン・オフセットの取り組み支援を行っています。

このたび、2019年11月1日（金）に須山木材株式会社（代表取締役 須山 政樹、島根県出雲市）と株式会社ワールド・ワン（代表取締役 河野 圭一、兵庫県神戸市）との間で、「J-クレジット売買契約」を締結され、同日、調印式が行われることとなりましたのでお知らせします。

株式会社ワールド・ワンは、神戸市を基盤に全国各地の郷土料理をメインとした飲食店を運営しておられます。近時は全国各地の地方公共団体等と連携し、当社顧客向けの生産地視察ツアーの企画や地域の生産者を神戸に招いた商談会の開催等、地方創生に貢献する活動を積極的に行っておられます。

今回自社の飲食店舗で利用する電気等の使用に伴い排出される温室効果ガスの自主的な削減を目指し、須山木材株式会社が社有林の森林整備事業（名称：出雲の森プロジェクト）から創出したJ-クレジット10t-CO₂を購入され、循環型社会の形成に向けた活動に社を挙げて取り組んでいかれます。

須山木材株式会社では、今回のJ-クレジット売買から得た資金を社有林の間伐や植栽をはじめとした森林整備に有効に活用され、引き続き、地球温暖化による気候変動の抑制に取り組んでいかれます。

当行では、長年、ふるさとのJ-クレジットを活用した地産地消型のカーボン・オフセットの提案による取引先企業の付加価値向上を推進しています。近年、気候変動に起因する豪雨災害等の増加により、改めて地域の森林環境整備・保全に対する関心が高まる中、J-クレジットを企業経営に取り入れるお取引先企業が増加しています。今後も、地球温暖化防止や森林整備の重要性をお取引先の皆様と共有し、地域社会の持続的な成長の実現を目指し、J-クレジットの販売（仲介）および活用支援を積極的に行ってまいります。

【J-クレジット等売買仲介実績】

須山木材J-クレジット売買仲介実績			J-クレジット等売買仲介実績 (含む他の自治体、民間事業者保有分)		
今回	1件	10t-CO ₂	合計	73件	3,130t-CO ₂
合計	3件	281t-CO ₂			

(2019年11月1日現在)



【調印式概要】

日 時： 2019年11月1日（金） 13時00分～13時30分

場 所： 当行 兵庫・大阪営業本部（兵庫県神戸市中央区京町70番）

出席者： J-クレジット購入者

（敬称略） <株式会社ワールド・ワン>

代表取締役

河野 圭一

J-クレジット販売者

<須山木材株式会社>

代表取締役

須山 政樹

J-クレジット仲介者

<当 行>

常務執行役員兵庫・大阪営業本部長

古山 英明

執行役員神戸支店長

生田 博久

内 容： J-クレジット売買契約調印式

以上

J-クレジット10t-CO₂（二酸化炭素吸収量）は、約1,136本（※）の杉が一年間に吸収する二酸化炭素量に相当します。

※40年生の杉人工林で1ヘクタールに1,000本の立木があると仮定した場合（出所：林野庁HPより）

<参考：J-クレジット販売仲介スキーム>

